

もくじ

- (2・3面) 2月定例会
本会議の質問から
常任委員会の動き(2月~4月)
- (4・5面) 2月定例会
予算委員会の質問から
常任委員会委員長報告要旨
2月定例会審議の結果
- (6・7面) 5月臨時会を開催
5月臨時会審議の結果
常任委員会の動き 5月(改選後)
南海地震対策再検討特別
委員会を設置
議会中継
- (8面) ほか

こうち県議会だより

第49号



こうち県議会
だよりは、定期会(2月・6月・9月・12月)に
合わせて年4回
発行

平成23年6月26日発行

●編集・発行
高知県議会

〒780-8570
高知市丸ノ内1-2-20
TEL 088-823-9536
FAX 088-872-8411
E-mail 210101@ken.pref.kochi.lg.jp
http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/



2月定例会本会議の模様

5月臨時会トピックス

(会期 5月10日~5月12日【3日間】)

- 開会日(5月10日)
■ 正副議長を選出
議員報酬の減額議案などを可決
- 閉会日(5月12日)
正副議長の選挙を行い、議長に中西哲議員、副議長に三石文隆議員を選出しました。その後、知事から議案4件が提出されました。議員から議員報酬の減額議案が提出され、可決しました。追加提出議案1件を含む知事提出議案5件について原案どおり承認同意しました。

2月定例会トピックス

(会期 2月22日~3月18日【25日間】)

- 知事の政治姿勢などについて論議
12名の議員が知事の政治姿勢や教育問題などについて質問を行いました。
- 予算委員会質問(3月7日~8日)
13名の委員が産業振興策などについて質問を行いました。
- 常任委員会審査(3月9日~16日)
審査の結果、付託された63議案を可決しました。請願については、1件を不採択とし、1件の取下げを承認しました。
- 閉会日(3月18日)
議事に先立ち、東日本大震災により亡くなられた方々を悼んで黙とうをささげました。
- 知事提出議案のうち、平成22年度高知県一般会計補正予算に対する修正案が提出されました。採決の結果、否決のうえ、原案を可決しました。残る議案62件と追加提出議案1件については、原案どおり可決、同意しました。
- 議員から提出された議案については、条例議案3件、意見書議案9件を可決し、決議議案1件を否決しました。その後、知事から議案4件が提出されました。議員について、1件を不採択とし、1件の取下げを承認しました。

● 開会日(2月22日)
平成23年度は「正念場の年」へ知事提案説明

提案説明で尾崎知事は、平成23年度を、本県が龍馬ブームの前の状態に戻ってしまうのか、それとも蓄積した仕組みやノウハウを土台としてブルムの前の状態よりも前に進み、「正念場の年」と位置付けている。できるのか、その分かれ目の年、まさに「正念場の年」と位置付けている。これまで以上に私自身が率先して汗をかき、県民と共に力を合わせて、県勢浮揚に向けた歩みを確かなものとするよう、取組を全力で進めます。平成23年度当初予算編成に当たっては、これまでの仕込みを生かして施策の実効性を高め、政策効果に結び付けるとともに、10年後、20年後に向けた新たな仕込みを行うための予算としてふさわしい規模と内容とするよう努めました。続けて、5つの基本政策に沿って平成23年度の施策や体系と、今定例会に提出した63議案について説明しました。

2月定例会本会議の質問から



質問者	質問順
武石 利彦	三月一日
中内 桂郎	三月二日
坂本 茂雄	三月三日
田頭 文吾郎	三月四日
池脇 純一	
清藤 真司	
植田 壮一郎	
江渕 征香	
西岡 寅八郎	
谷本 敏明	
結城 健輔	

答 知事 履用対策は最重要課題として取り組まなければならぬ。先日開催した雇用対策本部では来年度も引き続き県民の生活を守るために雇用対策に全庁一体となつて取り組んでいくことを確認した。緊急的な雇用対策、本県の明日を担う若者の就職支援対策、抜本的な産業振興による真に強い雇用の基盤づくり、こうした3段構えで雇用対策を進めていきたい。

答 知事 積年の課題も含めまだ課題が山積みだ。高知県が将来にわたって安心して暮らしつづけていける県となるよう、私自身が先頭に立つて汗をかき対話と実行の基本姿勢のもと、官民協働でこれらの課題に取り組んでいきたい。県民のお許しをいただけるのであれば、次の4年間も高知県のために持てる力を全て使つて知事としての仕事をさせていただきたい。

知事の2期目に向けた決意
表明を聞く！

A portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing glasses, a white shirt, and a patterned tie. He is looking slightly to his left.

武石 利彦
(自由民主党)

障害福祉制度の見直しに、県の提案・要望は反映されているか！

答 教育長 10校の推進校では計画的な実践研究を行つております。児童生徒の心の有り様が良い方向に変化している学校もある一方、意識変化がまだ明らかでない学校もある。リーダー育成では、教員自身が道徳の専門性向上を実感するとともに、他の教員に実践事例を提供できるまでになつた。一定の成果があつたが、難しい学校もあるとの認識を新たにした面もある。

問 現在の障害福祉制度改革の議論や昨年12月の障害者自立支援法改正の中で、県がこれまで国に対し行ってきた提案や要望はどのように反映されているのか。

答 地域福祉部長 本県の実情や利用者の声を伝えるとともに、利用者負担の在り方などの提案、要望を行ってきた。その結果、中山間地域などに配慮した報酬単価の引上げの実施や、多機能型事業所の最低定員などの基準が緩和された。法改正では、利用者負担の応能負担への見直しが実現した。

A portrait of Katsuro Nakane, a man with glasses and a suit.

中内 桂郎
(県政会)

知事の県政運営の姿勢を聞く！

答 知事 産業振興計画の実現に向けて、雇用の創出、安定を図ることと、あわせて緊急的な対策も重要だ。必要な技能などを習得する職業訓練は今年度、過半数以上の機会を提供しておらず、来年度も同規模で行う。加えて、マッチング支援の取組も強化されることで、多くの方が職に就きやすい環境をつくる。また、これには、行政の一連の関与が求められているが、その取組を聞く。

答 何事にもスピード感は必要かも知れないが、県民との合意を図る上では、納得感も必要だ。納得感を感じてもう手の尽くし方をどう考え、追求していくのか。

A portrait photograph of Dr. James C. Yen, an elderly man with glasses, wearing a suit and tie.

田頭 文吾郎
(日本共産党と緑心会)

米国艦船と自衛艦の寄港について聞く！

答 農業振興部長 生産数量目標の配分割合が全国平均の63.2%になると、12995ヘクタールの配分面積となり、本県の水稻作付面積13100ヘクタールに近づき、生産調整の要件では、現状を前提にすれば県全県ではほぼ達成できる。

答　年　の「高知県の港湾における共同訓練のため、目的は事実と異なるのではないか。また、米日共同訓練中の精神に反するのではないか」が宿毛湾港へ寄港したのは米日共同訓練のためで、申請された港湾施設使用許可申請ではないか。また、米日共同訓練中の寄港は非核港湾決議精神に反するのではないか。

池胁純一
(公明党)

広がる無縁社会について
聞く！

答 教育長 5法則で示されでいる内容は、規模や地域性にこだわらず、世界全ての図書館における、新図書館においてもこの5法則が生かされるよう、何とかの形で明文化することを検討してみたい。

問 建築確認審査の厳格化もあり、施工者などにとつて着工前に計画建築物を細部までチェックし、「ミスや手戻りがない施工することが重要課題となくなつた。解決の有力な手掛かりとして、BIM※の採用普及に取り組むことが重要だ

答 土木部長 採用、普及単にシステム開発にとどまらず建築関係者の参入、連携が必要だ。国が試行として今年度末めどに基本設計段階でBIM※を検討していきたい。

※BIM（ビルディング・インフォメーション・モデル）＝建築に関する情報をデータで統合的に扱うモデル化の手法の総称

答 情報化の負の側面として生じてきている対話力の衰退に危機感を抱くが、知事には無縁社会の現状をどのようにも捉えていいるか。また、若者の無縁化への対策を聞く。

A portrait of Seiyoshi Kiyotake, a man with dark hair and glasses, wearing a dark suit and tie. He is looking slightly to his left.

10 of 10

本物の土佐の歴史をどう
売り込んでいくのか！

答 地域福祉部長 基金が終する平成24年度以降も事業継続する中で、活動の強化を図りたなどの声を聞いている。今年からソフト事業に過疎対策事業の活用が可能となり、多くの市町村が事業継続に前向きに取り組むと考えている。

問 桂浜や高知駅前のレプロ像設置にプラスして、本物の土佐の歴史をどう売り込もうか。また、今年の競馬ふるさと博でどういった内容のものがあるのか。

ICT（情報通信技術）

**宝石サンゴ漁業の取組を
聞く！**

産業振興計画の県民への 浸透度を聞く！

漁業振興に向けた取組 聞く!

県外の大型製材工場誘致
最近の状況などを聞く！



土森 正典
(自由民主党)



植田 壮一郎
(県政会)



江渕 征香
(民主党・県民クラブ)



Page 1



谷本 敏明



結城 俊輔

常任委員会の動き(3月~4月)

輪廓毛刀令 2021

2月21日 新図書館及び科学館（仮称）の基本構想中間報告書について

3月9日～11日・14日～16日（2月定例会中）
付託された19件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決
議題1件、意見書案2件を審査

文化厚生委員会 3月9日～11日・14日～16日（2月定例会中）
付託された18件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決
（賛成率：議案18件中18件）

臺灣經濟系企管 2025-11月-14日-16日 (2月底到企管)

3月9日～11日・14日・16日（2月定例会中）
付託された23件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決
意見書案2件を審査

企画建設委員会 3月9日～11日・14日～16日（2月定例会中）

付託された15件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決
請願1件を取下げ承認、意見書案1件を審査

子育て支援、婚活について聞く！



中西 哲
(自由民主党)

総合型地域スポーツクラブについて聞く！



上田 周五
(県政会)

知事のトップセールスについて聞く！



大石 宗
(民主党・県民クラブ)

子供の無保険状態の実態把握が必要ではないか！



塚地 佐智
(日本共産党と緑心会)

政策誘導に対する正義について聞く！



森田 英二
(自由民主党)

奈半利川濁水問題について聞く！



浜田 英宏
(自由民主党)

路面電車を支援するためのインフラ助成について聞く！



西森 潮三
(自由民主党)

委員長報告 要旨

産業経済委員会

付託を受けた議案については、全会一致をもって可決した。

■環境保全型農業総合対策事業費について

委員から、県民世論調査では有機農業の認知度が80%を超えるなど、消費者の安心・安全志向は高まっている。これに対応する取組が必要ではないかとの質疑があった。

執行部から、現在10市町村で有機農業の推進に向けた取組が行われている。他の市町村への広報とあわせて、有機農業に対する理解を広げていきたいと考えている。また、来年度の事業で医療、福祉施設、保育所などの施設を対象に有機農産物のニーズを調査し、生産と消費のマッチングに向けた支援を行うことについての答弁があった。

■県民参加の森づくり推進費について

委員から、森林環境税の使い道がわかるよう、具体的に見える形で県民に知らせる必要があるのではないかとの質疑があった。

執行部から、森林環境税やこうち山の日に関する取組などを県民に分かりやすく伝えるため、広報誌を配布している。来年度は新たに小中学校の児童・生徒全員に配布し、保護者にも幅広く広報することで、理解を深めていきたいとの答弁があった。

委員から、広報誌の配布も大事なことだが、例えば木の香るまちづくり推進事業の取組を充実するなど、より具体的に目で見えるような形で、取り組んでもらいたいとの要望があった。

■水産物ブランド化推進事業費補助金について

執行部から、地産外商加速化品目であるカツオ、キンメダイ、ゴマサバ、宗田節の認知度の向上とブランド化の推進を図るために、推進組織が行うPR活動や販売活動を支援するものである。また、生産者や流通加工業者のマリン・エコラベルの認証取得を支援することで、資源に優しい漁業として、全国にアピールしていくものであるとの説明があった。

委員から、カツオ、キンメダイ、ゴマサバの外商状況と将来の販売目標について質疑があった。

執行部から、県内で水揚げされた魚を販売していくと考えており、カツオとキンメダイはそれぞれ約10億円、清水サバは約2億5,000万円の販売額がある。これに付加価値をつけて県外へ向けて販売できるよう、取り組んでいるとの答弁があった。

■東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)による津波の被害状況について

執行部から、現時点で県に入った被害状況の主なものは、須崎市の野見湾と浦ノ内湾で養殖カンパチやタイ及び生けすの喪失・破損などの被害が23億1,300万円、四万十市の下流漁協で養殖アオサノリなどの被害が1億8,000万円、また土佐市宇佐での養殖施設等への被害のほか、複数の漁港において漁船の転覆等の被害が出ており、現在、情報を収集中である。被害を受けた漁業者に対しては、漁業災害対策資金による融資制度を活用し、支援していかたいとの報告があった。

委員から、大きな被害が発生しており、国の救済措置が講じられるよう、取り組んでもらいたいとの要望があった。

企画建設委員会

付託を受けた議案は、全会一致をもって可決した。また、請願「住宅リフォーム助成制度創設を求める請願書」は、全会一致をもって取下げを承認した。

■産業振興推進事業費について

執行部から、新たにものづくり地産地消センターを設置し、加工用機械・設備の製造などできるだけ加工工程の県内完結を目指す「ものづくりの地産地消」の抜本強化を行う。また、産業振興推進総合支援事業費補助金により、県産品の開発、加工や観光関連施設の整備、販路開拓事業への補助を行うとの説明があった。

委員から、産業振興推進総合支援事業費補助金による雇用創出及び売上額の増加はどのくらいか、今後の見込みはどうかとの質疑があった。

執行部からは、雇用面では平成22年度までに地域アクションプラン全体で520人のうち、産業振興推進総合支援事業費補助金によって243人の雇用が創出された。売上額の実績は、平成21年度は23事業で約5億円の売上げ増となった。特に、加工事業の取組では、この2年間で30件の農水産物の加工事業が動き出し、本格稼働を迎える平成23年度は約17億円の売上げ増を含め、さまざまな効果が生まれるものと見込んでいるとの答弁があった。

■地産外商推進事業費について

執行部から、「まるごと高知」の直近3か月の状況について説明があった。

委員から「まるごと高知」の運営に当たり、意思決定はどのようにされているのか、組織体制やスタッフは無理のない状況なのか、今後の運営はどうしていくのかとの質疑があった。

執行部からは、代表理事をはじめ物販・飲食・外商部門の責任者と総務企画課長による経営者会議を月1回開催し、重要な事項について決定している。また、物販部門は副店長1名を採用して体制構築を行い、飲食部門は現在人員の確保はできているが、今後とも経費に占める人件費の割合にも留意しながら、適正な配置に努めたいとの答弁があった。

■四国8の字ネットワーク関連事業について

執行部から、県民の安全と安心を確保し、産業振興と雇用創出の支援を行う道路の整備を促進するとの説明があった。

委員から、今回の地震による津波警報の発令に伴い、県中央部と西部を結ぶ幹線国道や「命の道」である高速道路が通行止めとなつたが、高速道路は災害時に通行できなければ、「命の道」と言えないのではないか。東北地方が現在でも通行止めとなっている理由はどのようなものなのか。また、災害時に「命の道」の役割を果たすため、通行できるように国に対して申入れすべきと考えるが、どのように考えているのかとの質疑があった。

執行部からは、被災地である東北地方の場合、まずは緊急車両を優先通行させる目的で、一般車両の通行を制限したと考える。また、本県の場合、中央部と東部及び西部への幹線道路が海岸部に1本しかなく、高速道路といえども生活道の要素が強いことを国に訴えていきたいと考えているとの答弁があった。

審議の結果

「高知県公営企業の設置等に関する条例及び高知県工業用水道有料駐車場料金徴収条例の一部を改正する条例議案」
「高知県立高校通学支援奨学金貸与条例の一部を改正する条例議案」
「高知県立盲ろう福祉会館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例議案」
「高知県病害虫防除用機具の無償貸付け条例を廃止する条例議案」

その他議案(11議案)

「高知県立地域職業訓練センターの指定管理者の指定に関する議案」
「権利の放棄に関する議案」(第55号議案)
「権利の放棄に関する議案」(第56号議案)
「県有財産(高知県宿毛湾港工業流通団地事業用地)の取得に関する議案」
「県が行う土地改良事業に対する市町村の負担の一部変更に関する議案」
「県が行う流域下水道の維持管理に要する費用に対する市の負担の変更に関する議案」
「包括外部監査契約の締結に関する議案」
「国道439号地域活力基盤創造交付金(落合トンネル)工事請負契約の締結に関する議案」
「国道441号地域活力基盤創造交付金(橘橋上部工)工事請負契約の締結に関する議案」
「県道高知東インター線地域活力基盤創造交付金稻生トンネル工事請負契約の一部を変更する契約の締結に関する議案」
「高知県監査委員の選任についての同意議案」

議員提出議案(12議案)

条例議案(3議案)

「高知県議会議員の議員報酬及び議会の議員の中から選任された監査委員の報酬の特例に関する条例議案」
「高知県議会の議員の定数並びに議員の選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例議案」

「市町村の合併に伴う高知県議会の議員の選挙区の特例に関する条例を廃止する条例議案」

意見書議案(9議案)

「国立室戸青少年自然の家の存続を求める意見書議案」
「厚生年金病院・社会保険病院が引き続き公的医療機関として存続・機能充実を求める意見書議案」
「一般用医薬品のインターネット等販売規制の緩和」に反対する意見書議案
「介護職員処遇改善交付金に関する意見書議案」
「協同出資・協同経営で働く協同組合法(仮称)」の制定を求める意見書議案
「若者の雇用対策のさらなる充実を求める意見書議案」
「公共交通機関のバリアフリー化のさらなる推進を求める意見書議案」
「国民が安心して医療を受けられる制度の堅持を求める意見書議案」
「社会保障と税の一体改革」に関し、地方の意見の反映を求める意見書議案」

●否決された議案(1議案)

議員提出議案(1議案)

「平成22年度高知県一般会計補正予算中「新図書館等整備事業費」に対する附帯決議議案」

●否決された修正案

「議案第22号平成22年度高知県一般会計補正予算に対する修正案」

●取下げ承認された請願(1件)

「住宅リフォーム助成制度創設を求める請願書」

●不採択とされた請願(1件)

「高知県民・高知市民の意見を十分に反映させた図書館づくりを求める請願について」

2月定例会 常任委員会

総務委員会

付託を受けた議案は、全会一致または賛成多数をもって可決した。また、請願「高知県民・高知市民の意見を十分に反映させた図書館づくりを求める請願について」は、賛成少数をもって不採択とした。

■税務総合システム開発等委託料について

執行部から、現行の自動車税と税務電算のシステムを統合した、新たな税務総合システムを開発することにより、適正な税務事務の迅速化・省力化・効率化を実現し、県民サービスの向上やコスト削減を図るものであるとの説明があった。

委員から、新システムでは2つのシステムを統合することで、運用保守も技術的にかなり単純化される。運用経費の削減について、行政側もそのような知識を持って交渉にあたらないと業者の言いなりになってしまふのではないかとの質疑があった。

執行部からは、運用保守経費の試算に当たっては、情報担当部局の意見を聞きながら、全国的に見て一番金額の低い6,000万円を予算計上している。業者の選定はプロポーザル方式を予定しており、さらに精査を行うとの答弁があった。

■新図書館等整備事業費について

執行部から、パブリックコメントに対する考え方や対応策などについて説明があった。

委員から、追手前小学校敷地はまさに適地であり、合併特例債が使えるというのも時の利だと考えるとの意見があった。

執行部からは、追手前小学校敷地は図書館を建設するには一等地だと思う。敷地面積はもう少しあったほうがいいといった意見もあるが、必要な床面積が確保できるのであればここに建設すべきという判断をしたとの答弁があった。

委員から、なぜ中間報告書で予算を提出したのかとの質疑があった。

執行部からは、中間報告書は最終報告書案ぐらいに考えている。立地場所など骨格部分は変わらないので、環境整備は整ったと判断し、予算計上したとの答弁があった。

別の委員から、中間報告書はほぼ最終報告書案だとのことだが、単独・合築問題や建設場所の意見集約ができておらず、検討委員会委員からもそうだとは言えないとの意見があった。

当委員会では、臨時の委員会を2度開催し、検討状況等の報告を受け議論を重ねてきた。意見や質疑がある中で、今回提案のあった基本設計に関する予算は、基本計画を当委員会に報告し理解を得た上で執行するよう求めることとした。

■街頭防犯カメラ設置事業費について

執行部から、県民の安全・安心の確保に向けた地域の防犯、防災の基礎づくりを進めるため、地域住民の要望に基づき高知市内に街頭防犯カメラを設置するとともに、商店街等による自主的な街頭防犯カメラ設置を支援するものであるとの説明があった。

複数の委員から、防犯カメラの設置は、その運用や映像の管理について、県民が不安にならないような配慮をしてもらいたいとの意見があった。また、これだけ犯罪がいつどこで起こるか分からない不安な社会の中、通学路などできるだけ設置したほうがよいとの意見もあった。

文化厚生委員会

付託を受けた議案は、全会一致または賛成多数をもって可決した。

■介護基盤緊急整備等対策事業について

執行部から、小規模特別養護老人ホームや小規模多機能型居宅介護事業所を整備するための経費であるとの説明とあわせて、県内に約3,000人の、特別養護老人ホーム待機者がいるとの報告があった。

委員から、介護予防の取組は一定成果も出てきているが、それを上回るスピードで介護を必要とする方が増えている。県は、大きな問題としてしっかりと施設整備に取り組んでいくことが大事ではないかとの質疑があった。

執行部からは、平成24年度以降の第5期介護保険事業計画を立てる際、実態把握をした上でそれぞれのニーズに合った対応を行う。また、施設整備においては、保険料への影響もあるが雇用や経済効果も踏まえ、市町村と協議をしながら、特別養護老人ホームの入所待機者の解消に向け取り組んでいくとの答弁があった。

■新資料館整備事業費について

執行部から、新資料館整備のための設計委託料や整備場所の土地購入費等の経費であるとの説明があった。また、新資料館の運営に関する考え方として、現在での試算では、運営費は1億7,000万円、観覧料等の収入は5,800万円を見込んでいる。入館者数については、年間10万人を目標に設定しているとの説明があった。

委員から、入館者設定について、毎年目標を達成していくためには、相当な取組が必要となってくるのではないかとの質疑があった。

執行部からは、地域振興、観光振興に寄与する職員や教育普及を担当する学芸員を配置することとし、あわせて運営に当たっては、開設準備委員会を設置し、まちづくり、観光部門の方の意見も参考に集客効果の高い魅力ある文化施設となるよう準備を進めていくとの答弁があった。

各委員から、土地購入費について、不動産鑑定評価をもとに慎重に算定するようにとの意見があった。

■南海地震対策について

執行部から、今回の東北地方での地震、津波による県内の被害について早急に状況を把握し、迅速な対応を行う。さらに、南海地震対策の検証も必要となってくるため、南海地震対策推進本部の中にプロジェクトチームを設置し、検証を行った上で今後の南海地震対策について検討していくとの報告があった。

各委員から、南海地震対策について、十分検証した上で抜本的な見直しが必要ではないか。津波避難計画、避難場所についても現状と合わない部分を検討し、県の施策を見直す必要があるのではないか。また、被災地への支援や救済対策についてしっかり取り組む必要があるのではないかとの質問があった。

執行部からは、プロジェクトチームを設置し、専門家の意見も聞きながら検証を行い対策等について検討するとの答弁があった。

委員から、今回の地震の状況や今後の国の動きも見ながら、人命を第一に施策を構築していくようにとの意見があった。

2月定例会

●可決された議案(76議案) ※同意含む

知事提出議案(64議案)

予算議案(36議案)

- 「平成23年度高知県一般会計予算」
- 「平成23年度高知県給与等集中管理特別会計予算」
- 「平成23年度高知県旅費集中管理特別会計予算」
- 「平成23年度高知県用品等調達特別会計予算」
- 「平成23年度高知県会計事務集中管理特別会計予算」
- 「平成23年度高知県債管理特別会計予算」
- 「平成23年度高知県土地取得事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県災害救助基金特別会計予算」
- 「平成23年度高知県母子寡婦福祉資金特別会計予算」
- 「平成23年度高知県中小企業近代化資金助成事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県流通団地及び工業団地造成事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県農業改良資金助成事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県県営林事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県沿岸漁業改善資金助成事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県流域下水道事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県港湾整備事業特別会計予算」
- 「平成23年度高知県高等学校等奨学生特別会計予算」
- 「平成23年度高知県工業用水道事業会計補正予算」
- 「平成23年度高知県病院事業会計予算」
- 「平成22年度高知県旅費集中管理特別会計補正予算」
- 「平成22年度高知県用品等調達特別会計補正予算」

「平成22年度高知県県債管理特別会計補正予算」

「平成22年度高知県母子寡婦福祉資金特別会計補正予算」

「平成22年度高知県中小企業近代化資金助成事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県流通団地及び工業団地造成事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県農業改良資金助成事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県県営林事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県林業・木材産業改善資金助成事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県沿岸漁業改善資金助成事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県流域下水道事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県港湾整備事業特別会計補正予算」

「平成22年度高知県高等学校等奨学生特別会計補正予算」

「平成22年度高知県工業用水道事業会計補正予算」

条例議案(17議案)

「知事等及び職員の給料等の特例に関する条例議案」

「高知県新しい公共支援基金条例議案」

「地方自治法第203条の2に規定する者の報酬及び費用弁償に関する条例及び知事等の給与、旅費等に関する条例の一部を改正する条例議案」

「職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例議案」

「高知県国民健康保険広域化等支援基金条例の一部を改正する条例議案」

「高知県妊婦健康診査支援基金条例の一部を改正する条例議案」

「高知県暴力団排除条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例議案」

「高知県介護保険法関係手数料徴収条例の一部を改正する条例議案」

「高知県介護基盤緊急整備等臨時特例基金条例の一部を改正する条例議案」

「高知県地域自殺対策緊急強化基金条例の一部を改正する条例議案」

「高知県緊急雇用創出臨時特例基金条例の一部を改正する条例議案」

「高知県手数料徴収条例の一部を改正する条例議案」

「高知県立都市公園条例の一部を改正する条例議案」

5月臨時会を開催



5月臨時会 審議の結果

●可決された議案（6議案）※同意、承認含む
知事提出議案（5議案）

●その他議案（5議案）

「高知県監査委員の選任についての同意議案」

「平成22年度高知県一般会計補正予算の専決処分報告」

「平成22年度高知県病院事業会計補正予算の専決処分報告」

「高知県が当事者である民事調停の合意の専決処分報告」

「高知県公立大学法人がその業務に関して徴収する料金の上限の認可の専決処分報告」

議員提出議案（1議案）

●条例議案（1議案）

「高知県議會議員の議員報酬及び議会の議員の中から選任された監査委員の報酬の特例に関する条例議案」

常任委員会の動き 5月（改選後）

5月11日

組織委員会を開き、正副委員長を選出。

5月17日～19日

本庁各部局、各課の業務概要を聴取。



総務委員会



産業経済委員会

文化厚生委員会

企画建設委員会



南海地震対策再検討特別委員会を設置

今回の東日本大震災から教訓を明らかにし、南海地震対策の再検討と対応策の強化を図るために特別委員会が設置されました。

改選後も引き続き検討を行うため、特別委員会を再設置しました。

3月18日

- ・正副委員長の互選について
- ・東北地方太平洋沖地震の被害状況及び対応について

3月28日

- ・東北地方太平洋沖地震の被害状況及び対応について
- ・今後の委員会活動について

5月12日（県議會議員改選後の再設置）

- ・正副委員長の互選について
- ・東日本大震災の被害状況及び対応について
- ・今後の委員会予定について

5月19日

- ・県外調査について



再設置後の南海地震対策再検討特別委員会

議会中継



- 本会議と予算委員会の審議の様子を開始から終了まで、休憩中を除きそのまま中継します。
- インターネット及びケーブルテレビでご覧になります。

インターネット

- 生中継（ライブ中継）及び録画中継しています。
- 高知県議会ホームページの「議会中継」からご覧いただけます。
[ホームページアドレス]
<http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/>
- ※インターネット中継をご覧になるためには、Windows Media Player (Ver 9以上)が必要です。

ケーブルテレビ

- 生中継（ライブ中継）を下記ケーブルテレビ局で放送しています。
- 高知ケーブルテレビ（19 CH）
(デジタル715 CH)
※7月1日の議会中継は17 CH（デジタルは714 CH）になります。
- 西南地域ネットワーク（1 CH）
※7月1日の議会中継は3 CH（デジタルは117 CH）になります。
- よさこいケーブルネット（9 CH）
(デジタル851 CH)
- 香南ケーブルテレビ（3 CH）
(デジタル112 CH)
- 四万十町ケーブルネットワーク（11 CH）
(デジタル111 CH)
- むろと光サービス（デジタル111 CH）

県議会を傍聴してみませんか？

本会議、常任委員会、特別委員会、予算委員会は、特別の場合を除き、だれでも傍聴できます。また、聴覚に障害のある方には、手話通訳の配置もできます。

本会議 開会は、原則午前10時で、開会予定時刻の30分前から議事堂正面玄関で受付を行います。

※定員は145名で、定員を超えると入場できない場合があります。

委員会 開会予定時刻の30分前から議事堂正面玄関で受付を行います。

※定員は、常任委員会・特別委員会が6名、予算委員会が145名（特別な場合を除く）で、希望者が定員を超えた場合は抽選となります。

●開催日程などの詳細は、議会だよりやホームページでお知らせしていますが、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（TEL 088-823-9534）までお問い合わせください。

～6月定例会開催予定～

6月 27日(月) 開会 【中継】

30日(木) 質疑並びに一般質問

【中継】

7月 1日(金) " 【中継】

4日(月) " 【中継】

5日(火) 常任委員会

6日(水) "

7日(木) "

11日(月) 閉会 【中継】

※予定ですので、変更になる場合があります。傍聴の際には、議会事務局議事課（TEL 088-823-9534）で必ず日程をご確認ください。

※定例会、委員会の開催予定は高知県議会ホームページにも掲載しています。